



宮古市  
Miyako City

浄土ヶ浜  
いいイロ  
1116

# 宮古駅前エリア整備事業



～賑わいのある中心市街地へ～

宮古市企業版ふるさと納税寄附募集プロジェクト



## (プロジェクトの概要)

かつて市の中心として多くの人々でにぎわった宮古駅前エリアは、近年の商業施設閉店などにより、地域の活力が低下しつつあります。

この状況を受け、市は閉店した駅前商業施設を取得し、駅前エリアの再生に向けたプロジェクトを本格的に始動しました。

本プロジェクトでは、駅前エリアに魅力的な空間を整備し、市民に愛される拠点となることを目指しています。

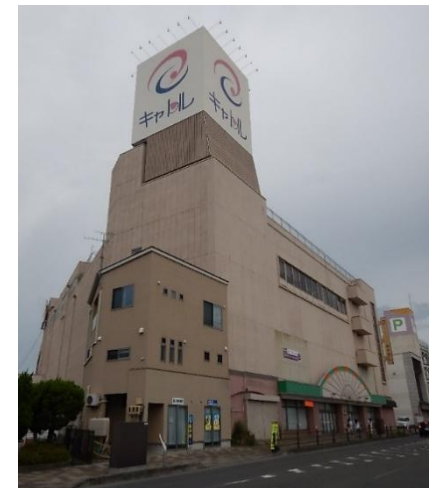
今年度は、閉店した駅前商業施設の解体を進めるとともに、駅前エリアでの社会実験を行い、将来の本格整備に向けた方向性を検証していきます。



餅つき体験の様子



外国客船乗客おもてなし  
(短冊名前書き)



解体が進む駅前商業施設

## ▶ 駅前エリア再生に向けた“基盤づくり”と“にぎわい創出の取り組み”

宮古駅前エリアの再生に向けて、安全で魅力ある空間づくりの基盤整備と、新たなにぎわい創出に向けた社会実験を進めています。

老朽化が進み、安全面で課題のあった駅前商業施設については、将来の整備に向けた第一歩として、令和7年10月より解体工事を実施しています。これにより、駅前エリアの安全確保と、次のステージとなる再生プロジェクトの準備を進めています。

また、整備に先立ち、駅前エリアで実際に必要とされているニーズへの理解を深めるとともに、新たな可能性を掘り起こすため、社会実験を行います。地域の魅力発信や交流を生み出す活用方法を検証し、将来の駅前エリアの姿を検討しています。

(例)・屋内の遊び場      ・チャレンジショップ  
・客船寄港に合わせた国際交流・観光振興イベント



解体の様子



屋内遊び場イメージ



チャレンジショップイメージ



日本文化体験イベント

(事業費)

4億8,166万円

(寄附目標額)

3億316万円

(企業の皆様へのメッセージ)

閉店した商業施設は市民から長年愛されてきた思い入れの強い場所であり、駅前エリアの再生には市民の皆様からのたくさんの関心と期待が寄せられています。

この期待に応えられるよう市民の皆様や企業の皆様と協力して、にぎわいの創出に取り組んでまいります。

本プロジェクトを進めるにあたり、企業の皆様からのご支援が大きな力となります。

本事業の趣旨にご賛同いただき、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。